

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成29年8月31日
【事業年度】	第70期（自平成27年12月1日至平成28年11月30日）
【会社名】	マルカキカイ株式会社
【英訳名】	MARUKA MACHINERY CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 竹下 敏章
【本店の所在の場所】	大阪府大阪市中央区南新町二丁目2番5号
【電話番号】	06(6450)6823 代表
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員管理本部長 飯田 邦彦
【最寄りの連絡場所】	大阪府大阪市中央区南新町二丁目2番5号
【電話番号】	06(6450)6823 代表
【事務連絡者氏名】	取締役兼執行役員管理本部長 飯田 邦彦
【縦覧に供する場所】	マルカキカイ株式会社東京支社 （東京都中央区日本橋兜町22番6号(マルカ日甲ビル)） マルカキカイ株式会社中部支社 （名古屋市中区錦二丁目15番22号(りそな名古屋ビル)） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成29年2月24日に提出した第70期（自平成27年12月1日 至平成28年11月30日）有価証券報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

(金融商品関係)

(税効果会計関係)

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線で示しております。

第一部【企業情報】

第5【経理の状況】

1【連結財務諸表等】

(1)【連結財務諸表】

【注記事項】

(金融商品関係)

(訂正前)

<前略>

当連結会計年度（平成28年11月30日）

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	9,285,934	9,285,934	-
(2) 受取手形及び売掛金	13,874,536		
貸倒引当金(*)	60,270		
	13,814,266	13,658,307	155,958
(3) 電子記録債権	1,325,783	1,325,783	-
(4) 有価証券	500,000	500,000	-
(5) 未収入金	870,148	870,148	-
(6) 投資有価証券	1,204,921	1,207,445	2,523
資産計	27,001,054	26,847,619	153,435
(1) 支払手形及び買掛金	10,792,800	10,792,800	-
(2) 電子記録債務	4,272,419	4,272,419	-
(3) 未払法人税等	179,363	179,363	-
負債計	15,244,583	15,244,583	-

(*)受取手形及び売掛金については、貸倒引当金を控除しております。

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

資 産

(省略)

負 債

(省略)

<後略>

(訂正後)
 <前略>

当連結会計年度(平成28年11月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価(千円)	差額(千円)
(1) 現金及び預金	9,285,934	9,285,934	-
(2) 受取手形及び売掛金	13,874,536		
貸倒引当金(*1)	60,270		
(3) 電子記録債権	13,814,266	13,658,307	155,958
(4) 有価証券	1,325,783	1,325,783	-
(5) 未収入金	500,000	500,000	-
(6) 投資有価証券	870,148	870,148	-
資産計	1,204,921	1,207,445	2,523
(1) 支払手形及び買掛金	27,001,054	26,847,619	153,435
(2) 電子記録債務	10,792,800	10,792,800	-
(3) 未払法人税等	4,272,419	4,272,419	-
(4) 長期借入金(*2)	179,363	179,363	-
負債計	469,620	469,949	328
デリバティブ取引(*3)	15,714,203	15,714,532	328
	(17,405)	(17,405)	-

(*1) 受取手形及び売掛金については、貸倒引当金を控除しております。

(*2) 長期借入金については、1年内返済予定の長期借入金も含めて示しております。

(*3) デリバティブ取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については()で示しております。

(注) 1. 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券及びデリバティブ取引に関する事項

資 産

(省略)

負 債

(省略)

(4) 長期借入金

これらの時価は、元利金の合計額を、同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(省略)

4. 長期借入金の有利子負債の連結決算日後の返済予定額

当連結会計年度(平成28年11月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)
長期借入金	88,063	51,633	22,130	32,140	21,411	254,243

(税効果会計関係)

(訂正前)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当連結会計年度 (平成28年11月30日)
(省略)		
繰延税金資産(固定)		
貸倒引当金	16,115	43,522
長期未払金	-	50,932
役員退職慰労引当金	60,423	2,020
退職給付に係る負債	14,695	26,871
連結子会社資産時価評価差額	146,572	150,016
連結子会社繰越欠損金	122,147	3,485
その他	35,845	156,450
計	395,798	433,299
評価性引当額	146,572	189,839
計	249,226	243,459
繰延税金負債(固定)		
その他有価証券評価差額金	122,407	106,326
固定資産圧縮積立金	66,698	63,151
その他	18,235	9,346
計	207,341	178,824
繰延税金資産(は負債)(固定)の純額	41,884	64,635

<後略>

(訂正後)

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当連結会計年度 (平成28年11月30日)
(省略)		
繰延税金資産(固定)		
貸倒引当金	16,115	43,522
長期未払金	-	50,932
役員退職慰労引当金	60,423	2,020
退職給付に係る負債	14,695	26,871
連結子会社資産時価評価差額	146,572	150,016
連結子会社繰越欠損金	122,147	3,485
連結子会社費用否認額	-	89,238
その他	35,845	67,212
計	395,798	433,299
評価性引当額	146,572	189,839
計	249,226	243,459
繰延税金負債(固定)		
その他有価証券評価差額金	122,407	106,326
固定資産圧縮積立金	66,698	63,151
その他	18,235	9,346
計	207,341	178,824
繰延税金資産(は負債)(固定)の純額	41,884	64,635

<後略>